

身体0コードの活用

「短時間巡回訪問介護サービス・岐阜県方式」の考え方

1. 目的

「短時間巡回訪問介護サービス・岐阜県方式」は、在宅で目指すべき生活像を「ケアミニマム（巻頭参照）」として具体的な項目で示した。このケアミニマムの達成を目指すことで、高齢者の在宅における「尊厳ある生活」を保障することを目的とするサービスが、「短時間巡回訪問介護サービス・岐阜県方式」である。

ただし、ケアミニマムは、あくまでも目指すべき生活像を共有するために掲げるものであり、達成していないことをもって賞罰の対象となる基準として設けるものではない。

2. 特徴

① ケアミニマムに基づくアセスメント

- ・ ケアミニマム（離床・移動、食事、排泄、保清、更衣、睡眠）に基づいて、生活の土台となる生理的欲求が満たせているかをアセスメント。（「介護・ラ針盤」）

② 「介護・ラ針盤」を用いた多職種によるケアマネジメント（具体例：資料②参照）

- ・ ケアミニマムを共通言語とすることで、ケアマネジャーとサービス提供事業者、さらに利用者・介護者がサービスの目標と役割を理解しやすくなる。
- ・ 行為を毎日継続することで、本人の自立意識向上、家族の負担軽減のみならず、介護の専門性への理解が深まる。
- ・ 毎日生活を見ることによってヘルパーのアセスメント能力の向上、専門性の発揮ができる。

③ アセスメントに基づき一日の生活リズムを作る定期巡回を重視

- ・ 日中の生活（活動）を定期巡回でしっかり支えることで、「昼間起きて（活動して）夜は寝る」という本来の生活リズムを取り戻すことを重視。
- ・ アセスメントに基づく、毎日の定期巡回で生活と体調の安定を図る。

④ 毎日の定期巡回で大きな安心感を提供

- ・ 1日に複数回もしくは毎日の定期巡回で「またすぐ来てくれる」安心を本人・家族に与えることを重視。
- ・ 朝・昼・夜と繋がる会話があり、より自然なコミュニケーションが図れる。
- ・ 頻繁な訪問により状態の変化に対して早期発見・早期対応ができターミナル期でも在宅で暮らせる。

⑤ 既存の人員・設備を活用し、新たな投資は最小限に

- ・ 既存の訪問介護事業所のサービス提供責任者とヘルパーのみで提供。
- ・ 24時間の随時対応は、現在の「緊急時訪問介護」と24時間対応できる窓口（携帯電話等）を設置することで対応。
- ・ 居宅介護支援、訪問看護事業所等他機関とも今まで通りの連携で対応。

⑥ 定期巡回・随時対応の考え方

- ・ 短時間巡回訪問介護サービスは、日々の生活を支える事で毎日の生活リズムを維持することが目的である。岐阜県方式では、定期巡回・随時対応を下記のように定義した。
 - ① 「定期巡回」・・・ アセスメントした上で一日の生活リズムに合わせて必要な時に必要なケア行為を毎日継続して提供するものである。
 - ② 「随時対応」・・・ 定期巡回以外に、体調の変化等により急遽必要になった居宅サービス計画に位置付けられていない訪問介護(身体介護が中心のものに限る)を、利用者又はその家族等から要請を受けてから24時間以内に行うものである。いつでも思いついたときに「来て欲しい」という要望に対応することではない。

⑦ 社会資源の開発・連携

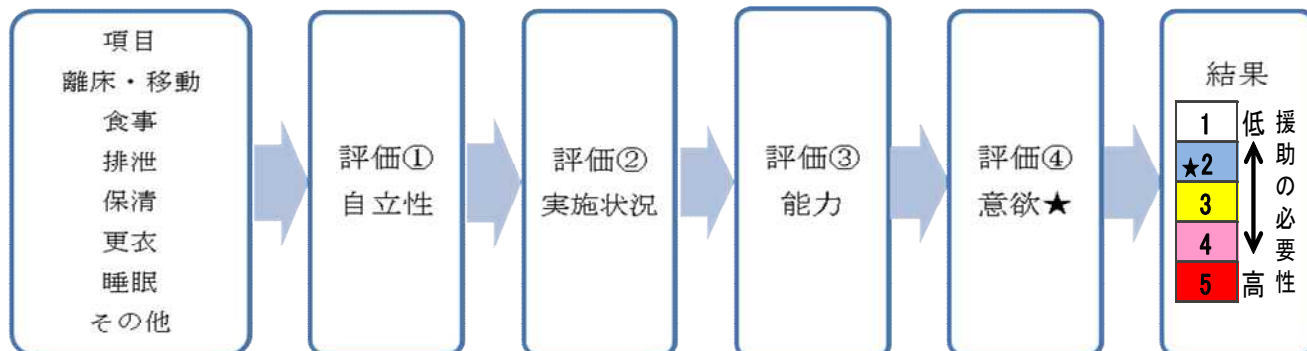
- ・ 日常生活に必要な食事・掃除・洗濯・買い物などの生活援助は、地域にある社会資源をできるだけ活用し、連携をとる。(社会資源の育成)
- ・ 地域の人材や資源を活かし、新たな生活援助の担い手(サービス)を開発していく。

多職種協働アセスメントの共通言語「介護・ラ針盤」

「介護・ラ針盤」とは

私たちが毎日当たり前に行っている食事、洗面、排泄、入浴、着替え、睡眠、外出等の「生活行為」に着目しアセスメントすることにより、一日の生活リズムを整えることを目的としています。

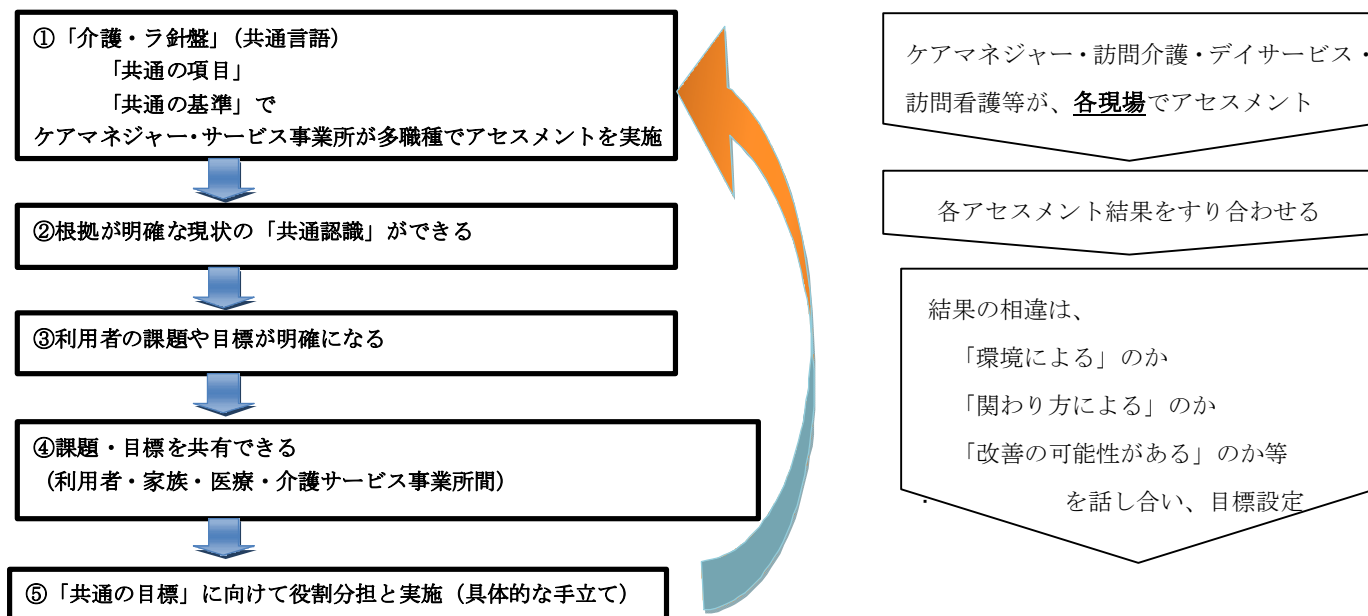
具体的な毎日の日常生活行為を 26 項目に絞り、「自立性」「ケアの実施状況」「能力」「意欲」を評価し、結果は、項目ごとに援助の必要性を示す数値と色で 5 段階表示されます（意欲は★表示）。



【特徴】

- ・ 26 項目は、具体的な生活行為なので、目指すべき生活像が利用者を含むチームで共有できる。
- ・ A 4 一枚で生活全版が見える。
- ・ アセスメント結果が色で表示され誰でも一目で分かる。

《「介護・ラ針盤」を共通言語にした多職種協働アセスメント》



「共通の項目」を「共通の基準」で判断し、利用者の現状を「共通認識」した上で、目標達成のために手立てを話し合うことができる。

【特徴】

- ・ 「共通の項目」を各々がアセスメントすることで「課題」から「手立て」への話し合いの展開が早い
- ・ 各サービス間そして利用者とも目指すべき生活像が共通 (26 項目が生活像)
- ・ アセスメントが生活全般にわたっており生活課題が一目で分かる⇒プランの妥当性が第三者にも分かる

ケアミニマム チェックシート

利用者氏名	性別	年齢	世帯構成	要介護度	記入日

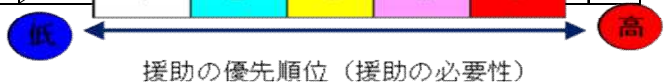
日常生活自立度	認知度	記入担当者
---------	-----	-------



No	大項目	小項目	3を選択した場合お答えください			結果		
			現状	能力評価	意欲			
1	離床・移動	① 自分で屋内を移動している	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	2	
		② 毎日外気に触れている	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	5	
		③ 1週間に2回以上屋外に出ている(散歩・買い物など)	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	2	
		④ 1日1回は離床している	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	5	
2	食事	① 自分で食べている	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	2	
		② 1日3食の確保ができています	① はい ② いいえ	① 栄養が足りている ② 栄養が足りていない ③ 不明				1
		③ 寝食分離している	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	5	
3	排泄	① 自分でトイレ(ポータブル含む)に行っている→4-①へ	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない		
		② 最後の手段としてオムツを使用している →3-③へ	① ある ② ない・わからない	① できる ② できない	① できる ② できない			2
		③ オムツは1日5回以上交換している	① はい ② いいえ	① 皮膚疾患 ② ない				5
4	保清	① 毎日、洗顔をしている	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	★5	
		② 毎日、歯を磨いている	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	2	
		③ 毎日、整容(髭剃り、整髪)している	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	5	
		④ 1週間に2回以上の入浴または清拭をしている	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	3	
5	更衣	① 毎日、日中は日常着に着替えている	① 自立 ② 自分でしているが問題がある ③ ①②以外	① 行っていない ② 一部介助を受けて行っている ③ 全介助を受けて行っている	① 自分でできる ② 一部介助が必要 ③ 全介助が必要	① あり ② なし ③ わからない	5	
		② つなぎ寝間着は着用していない	① はい ② いいえ					1
		③ 拘束はない	① はい ② いいえ					1
6	① 睡眠	① 夜間、安心・快適な睡眠(5~6時間以上)が確保できている	① はい ② いいえ				1	

短時間でできる生活ニーズチェック (注) 介助をうけてできてもよい

7	その他	① 指示どおりに服薬できている	① はい ② いいえ ③ 不要 ④ 不明	1 2 3 4 5	1
		② (必要な場合のみ) バイタルチェックができている	① はい ② いいえ ③ 不要 ④ 不明		1
		③ 室温の管理ができている	① はい ② いいえ ③ 不要 ④ 不明		1
		④ (必要な場合のみ) ティの準備ができている	① はい ② いいえ ③ 不要 ④ 不明		1
		⑤ (必要な場合のみ) ティの片付けができている	① はい ② いいえ ③ 不要 ④ 不明		1
		⑥ (必要な場合のみ) ポータブルの処理ができている	① はい ② いいえ ③ 不要 ④ 不明		1
		⑦ 一日コップ5杯(150cc程度)以上水分が摂れている	① はい ② いいえ ③ 不要 ④ 不明		
		⑧ 配膳・下膳ができている	① はい ② いいえ ③ 不要 ④ 不明		1



援助の優先順位 (援助の必要性)